



PRESS RELEASE

2020年11月4日

飛鳥ナンバー協議会

(奈良県橿原市・高取町・明日香村・田原本町・三宅町)

**はじまりを知る、歴史を駆ける。すべては飛鳥にある。
魅力あふれる古都「飛鳥」を満喫できるイベントが開催決定！**

2020年11月19日(木)～12月2日(水)

東京「奈良まほろば館」・「東京交通会館」

～ 奈良・飛鳥地方の魅力が大集合！講演会・体験プログラム・観光物産展と盛りだくさん～
＜飛鳥ナンバー協議会＞

2020年11月19日(木)～12月2日(水)、飛鳥ナンバー協議会は、日本のはじまりの地といわれる「飛鳥」の史跡や社寺、町並みなどを奥深い魅力を体験できるイベントを「奈良まほろば館」・「東京交通会館」にて開催いたします。



飛鳥ナンバー協議会 HP <https://asukanumber.wixsite.com/asuka-n>

飛鳥女史をめぐるその歴史と関連する史跡を紹介するなど、飛鳥旅がより楽しくなるおすすめポイント満載のイベントです

飛鳥ナンバーは、聖徳太子が執務のために飛鳥と法隆寺間を行き来したとされる飛鳥川流域に位置する“奈良県 橿原市・高取町・明日香村・田原本町・三宅町”の5市町村が、今年5月に導入した図柄入りのナンバープレートです。

今回、開催するイベントでは、飛鳥版図柄入りナンバープレートを取り付けた車両の展示を「東京交通会館」にて行い、同時に飛鳥地方の特産品販売や観光案内を実施。また、「奈良まほろば館」では、“はじまりを知る、歴史を駆ける。すべては飛鳥にある。”をテーマに、市町村の枠組みを越えた古都「飛鳥」の知られざる魅力満載の旅を提案。講演会では、飛鳥時代の女性にスポットを当て、その歴史と関連する史跡の紹介や飛鳥旅の計画がもっと楽しくなるおすすめポイントをお知らせする、日本史は苦手！という方もお気軽にご参加いただけるテーマもご用意しております。

「奈良まほろば館」イベント内容



(イメージ画像)

11月19日(木)～12月2日(水) 1F: 飛鳥地方のポスターやパンフレット等を展示

11月20日(金)～23日(月) 2F: 講演会・体験プログラムを実施し、見どころ満載の「旅」を提案

「飛鳥アンバサダー」養成講座 ～日本のふるさと“飛鳥”を駆け巡ろう！～

【講演会】※抽選制(11月9日(月)締切、11月13日(金)までに受講の可否を通知)、各定員24名

●11月20日(金)

19:00～20:30 飛鳥セミナー 飛鳥の歴史と女子旅①

●11月21日(土)

11:00～12:30 飛鳥セミナー 飛鳥の歴史と女子旅②

講師: 橿原市生涯学習部文化財課 統括調整員 横関 明世

概要: 日本のふるさと“飛鳥”の魅力について学びませんか?

・飛鳥時代の女性にスポットを当て、その歴史と関連する史跡の紹介や、飛鳥旅の計画がもっと楽しくなるおすすめポイントをこっそりお知らせします。日本史は苦手!という方もお気軽にご参加ください。

・古代の装飾品として用いられ、現在は数珠などで使われている無患子(ムクロジ)を使ったアクセサリー製作体験も行います。<お持ち帰りいただけます。>

参加費: 有料(500円) ※お茶・おやつ付き、アクセサリーパーツ代含む。

●11月21日(土)

15:15～16:15 飛鳥セミナー “朱(あかね)”と飛鳥ナンバー

講師: 橿原市魅力創造部長 山崎 貴浩

概要: 飛鳥ナンバーの図柄のデザインには、キトラ古墳の壁画に描かれた四神の「朱雀」が用いられています。朱雀は、古代中国で生まれた南の守護神です。当時方角には色があり、朱雀は朱色(赤色)を意味していました。そこで、“朱(あかね)”にスポットを当て、飛鳥ナンバーから飛鳥の歴史を紐解きます。

参加費: 無料

17:00～18:00 飛鳥セミナー 映画・マンガ・小説と飛鳥ナンバー

講師: 橿原市魅力創造部長 山崎 貴浩

概要: 飛鳥ナンバーの対象地域は、飛鳥川流域にある奈良県の5市町村(橿原市・高取町・明日香村・田原本町・三宅町)です。この地域は古い歴史を有しており、度々映画・マンガ・小説の題材に選ばれます。皆さんが知っていたり知らなかったりする映画・マンガ・小説とともに、飛鳥地方を紹介します。

参加費: 無料



統括調整員 横関 明世



橿原市魅力創造部長
山崎 貴浩

●11月22日(日)

11:00~12:00 飛鳥セミナー いにしえに学び現代によみがえった日本酒①

13:30~14:30 飛鳥セミナー いにしえに学び現代によみがえった日本酒②

講師：喜多酒造 代表取締役社長 喜多 整

概要：中世の時代に奈良を中心とする多くの寺院で造られた「僧坊酒」造りが現代に続く酒造技術の原点となっていることから、奈良は清酒発祥の地と言われています。その当時の技術を取り入れた日本酒を披露し、現代の製法のものも含めそれらの違いを「きき酒」を通して解説します。

参加費：有料(1,000円) ※きき酒5種付き

15:30~17:15 飛鳥セミナー 映画『朱花(はねづ)の月』上映会と解説

講師：飛鳥広域行政事務組合総務課長 竹村 八栄

概要：『朱花の月』～悠久の古代の記憶が残る、美しい万葉の地～

— 遠い過去と未来をつなぐ、男と女の物語。

河瀬直美監督による映画『朱花の月』を上映します。『朱花の月』は、橿原市・高取町・明日香村を舞台に撮影され、この地方の素晴らしい風景とともに、大和三山を男女になぞらえ「一人の女を二人の男が奪い合う」、自然と融合する人間の優さと美しさ、生きて愛するという人間の営みを描いた映画です。映画製作に関わった職員の視点で解説します。

参加費：無料



喜多酒造 代表取締役社長
喜多 整



飛鳥広域行政事務組合総務課長
竹村 八栄

【体験プログラム】※先着順、各定員8名

●11月23日(月・祝) ①10:30~ ②13:00~ ③15:00~

各回1時間~1時間30分程度



古代の鏡「海獣葡萄鏡(かいじゅうぶどうきょう)づくり」

(国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター)

概要：女子群像など極彩色壁画で有名な飛鳥の高松塚古墳。ここから出土し、重要文化財にも指定されている『海獣葡萄鏡』のレプリカ(1/2サイズ)づくり体験です。

鑄造して磨きあげ、本物の鏡のように仕上げます。出来上がった鏡はお持ち帰りいただけます。

形にも心にも残る体験をしてみませんか！

【申込先】奈良まほろば館ホームページなどでお申し込みください。

詳細は、奈良まほろば館ホームページへ <https://www.mahoroba-kan.jp/course.html>

【「奈良まほろば館」について】

住所：〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目6-2

日本橋室町162ビル1F・2F

開館時間：10:30~19:30

アクセス：東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前駅」(A1出口上がってすぐ)

東京駅八重洲口から無料巡回バス「メトロリンク日本橋」で約5分「地下鉄三越前駅」下車

「東京交通会館」イベント内容

11月21日（土）～22日（日）11時30分から17時30分

【サンプリングエリア】

飛鳥版図柄入りナンバープレートを取り付けた車両の展示と飛鳥地方の観光情報の提供。

【マルシェ】

飛鳥地方のパンフレット等を設置し、飛鳥地方の観光情報の提供と特産品等の物品販売。

飛鳥ブースで1,000円以上お買い上げの方を対象に、飛鳥オリジナルマスク（非売品）をプレゼント！

※1日先着150枚まで



（イメージ画像）

【「東京交通会館」について】

住所：〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10-1

開館時間：店舗により異なる。

アクセス：JR山手線・京浜東北線：有楽町駅 京橋口・中央口徒歩1分
地下鉄 有楽町線：有楽町駅 徒歩1分 他

飛鳥ナンバーについて

古来より歴史的なつながりのある「飛鳥川流域」に位置する5つの市町村（奈良県橿原市・高取町・明日香村・田原本町・三宅町）で導入された新たなご当地ナンバーです。

図柄のデザインには、キトラ古墳の壁画をモチーフとした四神の朱雀の力強く羽ばたく様子がオレンジの明るい色合いで描かれ、この地域の更なる飛躍への願いが込められています。5市町村の地域振興や観光客誘致に大きな効果を発揮できるものと考えています。



フルカラー版

【飛鳥ナンバー協議会】

構成組織（15団体）

橿原市・高取町・明日香村・田原本町・三宅町・橿原商工会議所・高取町商工会・明日香村商工会・田原本町商工会・三宅町商工会・一般社団法人 橿原市観光協会・一般社団法人 高取町観光協会・一般社団法人 飛鳥観光協会・一般社団法人 田原本まちづくり観光振興機構・一般社団法人 橿原青年会議所

【お客様からのお問い合わせ先】

飛鳥ナンバー協議会事務局（奈良県橿原市 魅力創造部観光政策課内）

TEL：0744-21-1115（午前8時30分から午後5時15分まで※土日祝日を除く。）

E-mail：kanko@city.kashihara.nara.jp